

第109期 中間報告書

自 2019年4月 1日
至 2019年9月30日



東洋埠頭株式会社

TOYO WHARF & WAREHOUSE CO., LTD.

(証券コード 9351)

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、当社は、2019年9月30日をもちまして第109期の中間決算を行いましたので、ご報告申し上げます。

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要課題のひとつと位置づけ、安定した配当政策を実施することを基本としております。この中間期の配当につきましては、既に決算短信で公表しておりますとおり、1株につき25円とさせていただき、11月29日からお支払いすることといたしました。

株主の皆様におかれましては、何卒変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。



2019年11月

代表取締役社長

原 匡史

事業の概況

○事業の経過および成果

当第2四半期連結累計期間の荷動きは概ね堅調に推移しました。しかし、物流を取り巻く環境は、人手不足などの影響によりコストが増加し、厳しい経営環境が継続しました。

このような経営環境の中、当社グループでは、グループ各社の連携を一層強化し、営業の拡大、経営基盤の強化、社会的責任の向上に取り組んでまいりました。

国内総合物流事業は、食品類、石油化学品などの取扱数量が増加し、倉庫保管残高、入出庫数量が前期を上回りました。またコンテナの取扱数量も増加しました。しかし、輸入青果物は取扱数量が大きく減少しました。

国際物流事業は、ロシアを中心とした貨物の取扱数量が増加しました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の営業収入は177億5千4百万円（前年同期比4億5千2百万円、2.6%の増収）、営業利益は9億7百万円（前年同期比5百万円、0.6%の増益）となりました。また、営業外収支で当期は為替差益を計上したことなどにより、経常利益は10億4千3百万円（前年同期比3千万円、3.0%の増益）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、「火災による損失」を計上したことにより4億5千8百万円（前年同期比1億9千9百万円、30.3%の減益）となりました。

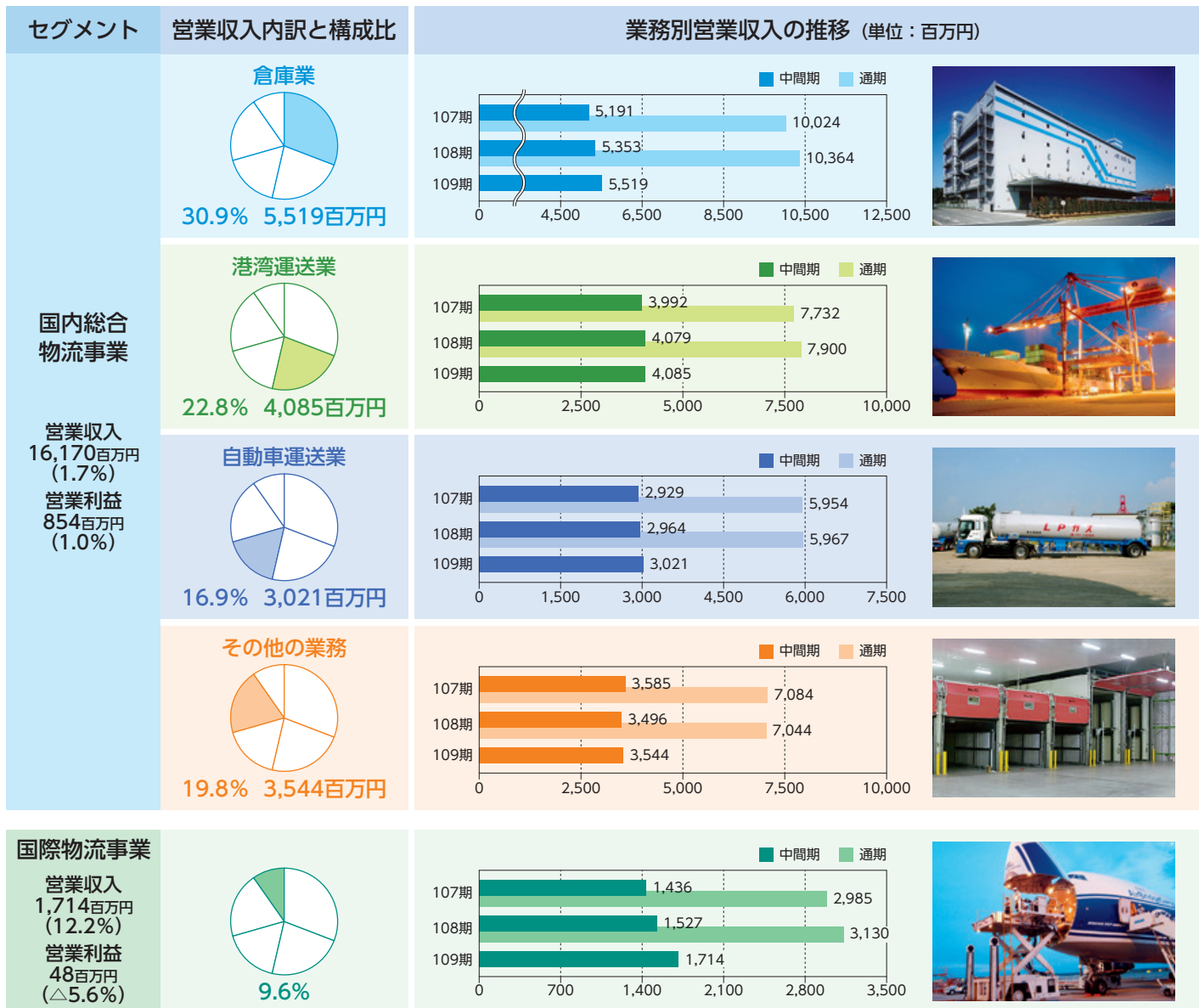
○第109期通期の業績予想

当社グループでは、営業活動による連結業績が概ね堅調に推移していることから、2019年5月20日の決算短信にて公表しました通期の連結業績予想につきまして変更はありません。

なお、川崎支店において2019年4月16日に発生したベルトコンベア火災の復旧等に係る費用並びに営業活動等に及ぼす影響については現在も調査中であり、合理的に見積もることは困難な状況であるため、連結業績見直しには加味しておりません。業績予想の修正の必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

当社グループは、営業基盤の拡充と物流品質の向上に向け、新規投資や業務改革を積極的に行うとともに、施設の更新・強化向上を計画的に行ってまいります。これらにより、営業の拡大、品質の向上、業務の効率化、経営基盤の強化をより一層図り、当社グループとして、企業価値の向上に努めてまいります。

セグメント別業務別の概況



※ () 内は前年同期比です。営業収入・営業利益は、セグメント間の取引を含んでおります。

業務内容と当中間期の概況

主要港及び交通至便な内陸地に、普通倉庫、冷蔵倉庫、青果物倉庫、危険品倉庫、サイロ、トランクルームなど、各種の倉庫を有しています。これらの施設を利用し、さまざまなニーズに対応した最適な物流サービスを提供しています。

倉庫業の営業収入は55億1千9百万円（前年同期比3.1%の増収）となりました。入出庫数量は191万トン（前年同期184万トン）、平均保管残高は30万トン（前年同期28万トン）でした。普通倉庫貨物は、食品類、石油化学品などが増加しました。サイロ貨物は麦類が増加しました。輸入青果物はキウイが増加しましたが、生産地での天候不順によりバナナ、パインは減少しました。冷蔵倉庫貨物は堅調に推移しました。

石炭、鉱石類、穀物類などの大量ばら積み貨物を大型港湾荷役機械で、迅速、確実な揚げ積み作業を行っています。また、大型のコンテナ船からの取り卸しから、シャーシへの積載、輸出時の船舶への積込まで総合的なコンテナターミナル運営を行っています。

港湾運送業の営業収入は40億8千5百万円（前年同期比0.1%の増収）となりました。

ばら積み貨物の取扱数量は246万トン（前年同期243万トン）でした。穀物類、石炭は増加しましたが、残土が大きく減少しました。コンテナ取扱数量は132千TEU（前年同期117千TEU）でした。新規航路開設などにより川崎港、志布志港での取扱数量が増加しました。

全国をカバーするネットワーク網を構築し、普通トラックによる輸送はもとより、定温車、コンテナシャーシ及び牽引車、トレーラー、特殊タンク車等々、輸送貨物に合わせた高水準のサービスを提供しています。お客様からのオーダーに基づき、いち早く配車を完了させ、各部門と連携をとりながらリードタイムを短縮し、個別配送や翌日配送、時間指定にも細かく対応しています。

自動車運送業の営業収入は30億2千1百万円（前年同期比1.9%の増収）となりました。タイヤ、農業資材などの取扱いが増加しました。

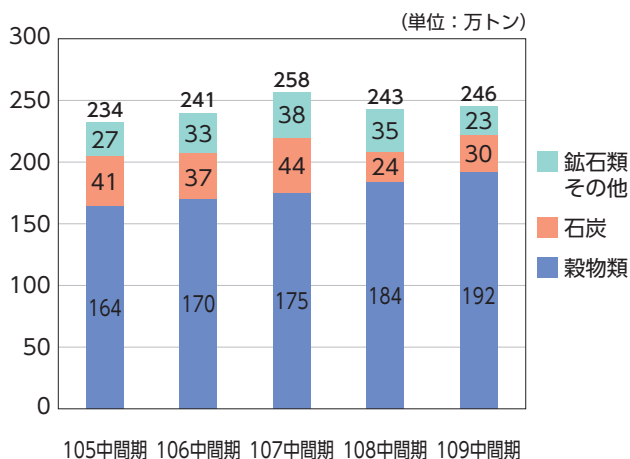
各種物流関連施設の賃貸、工場等の構内作業、通関、船舶代理店、保険代理店等、各種物流サービスに関連する業務を行い、お客様が本業に注力いただけるような物流関連のアウトソーシングにお応えしています。お客様それぞれの物流課題に対して、最適なソリューションを提案しています。

その他の業務の営業収入は35億4千4百万円（前年同期比1.4%の増収）となりました。物流関連施設の賃貸収入が増加しました。

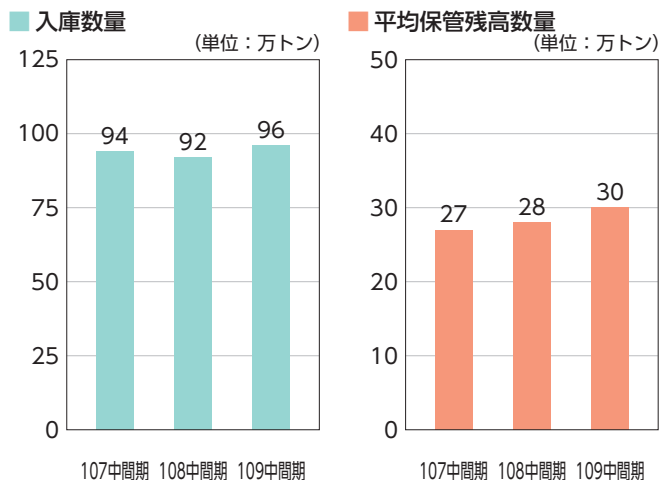
陸海空を組み合わせた国際複合一貫輸送を提供しています。輸出入に伴う通関・納税等さまざまな法令手続には、熟練した専門スタッフが対応します。当社は自社拠点を軸としつつ、国内外の幅広いパートナーとともにお客様に最適な物流を提案しています。

国際物流事業の営業収入は17億1千4百万円（前年同期比12.2%の増収）、営業利益4千8百万円（前年同期比5.6%の減益）となりました。ロシアでの貨物取扱いが増加しましたが、輸送費や人件費などが増加しました。

経岸貨物量



倉庫貨物取扱量



連結子会社の状況

会社名	資本金	出資比率	主要な事業内容
株式会社東洋埠頭青果センター	100 百万円	当社の出資比率 100 %	港湾運送業、倉庫業、通関業
株式会社東洋トランス	100	同 100	航空貨物代理店業、国際複合一貫輸送業
東京東洋埠頭株式会社	50	同 100	一般貨物荷役業
鹿島東洋埠頭株式会社	30	同 75.5	港湾運送業、一般貨物荷役業
志布志東洋埠頭株式会社	20	同 90	港湾運送業、一般貨物荷役業、自動車運送業、倉庫業
東永運輸株式会社	20	同 100	自動車運送業
〇〇〇東洋トランス	1,000 万ルーブル	機東洋トランスの出資比率 100 %	倉庫業、国際複合一貫輸送業
〇〇〇TB東洋トランス	145	同 100	通関業、輸送業

※ 特定完全子会社に該当する子会社はありません。

連結貸借対照表 (2019年9月30日現在)

連結損益計算書 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)

(単位：百万円)

(単位：百万円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	6,551	流動負債	10,828
現金及び預金	1,756	営業未払金	3,025
受取手形及び営業未収入金	3,945	短期借入金	5,372
原材料及び貯蔵品	186	リース債務	21
前払費用	210	未払金	798
その他	455	未払法人税等	246
貸倒引当金	△ 3	設備関係支払手形	368
		その他	994
固定資産	31,718	固定負債	7,194
有形固定資産	24,174	長期借入金	5,056
建物及び構築物	13,016	リース債務	48
機械及び装置	2,415	退職給付に係る負債	1,888
船舶及び車両運搬具	105	役員退職慰労引当金	8
工具、器具及び備品	101	資産除去債務	55
土地	8,461	その他	137
リース資産	65	負債合計	18,022
建設仮勘定	8		
無形固定資産	126	純資産の部	
リース資産	1	株主資本	19,175
その他	125	資本金	8,260
投資その他の資産	7,416	資本剰余金	5,181
投資有価証券	5,457	利益剰余金	5,794
長期貸付金	58	自己株式	△ 61
繰延税金資産	436	その他の包括利益累計額	971
その他	1,493	その他有価証券評価差額金	1,125
貸倒引当金	△ 29	為替換算調整勘定	151
		退職給付に係る調整累計額	△ 305
資産合計	38,269	非支配株主持分	99
		純資産合計	20,246
		負債純資産合計	38,269

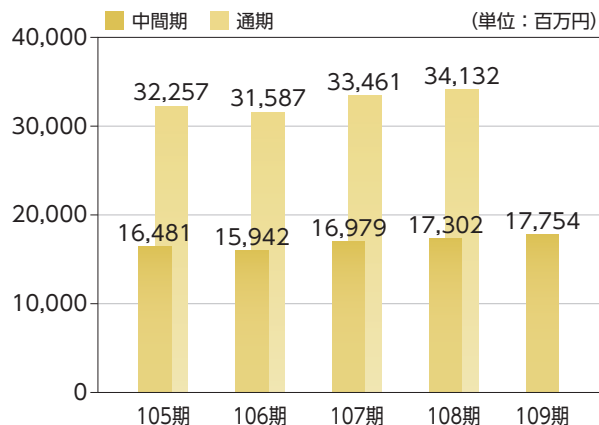
(百万円未満切捨)

科目	金額	
	内訳	合計
営業収入		17,754
営業原価		15,926
営業総利益		1,827
販売費及び一般管理費		919
営業利益		907
営業外収益		198
受取利息	1	
受取配当金	85	
受取地代家賃	43	
持分法による投資利益	5	
為替差益	15	
その他	46	
営業外費用		62
支払利息	58	
その他	4	
経常利益		1,043
特別利益		0
固定資産売却益	0	
特別損失		390
固定資産除却損	35	
火災による損失	354	
税金等調整前四半期純利益		654
法人税、住民税及び事業税	213	
法人税等調整額	△ 25	188
四半期純利益		466
非支配株主に帰属する四半期純利益		7
親会社株主に帰属する四半期純利益		458

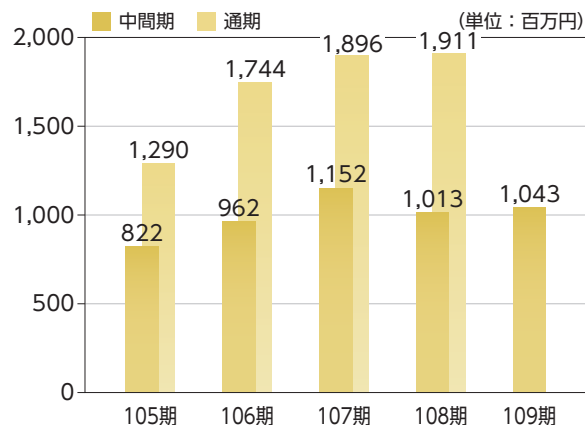
(百万円未満切捨)

財務データ

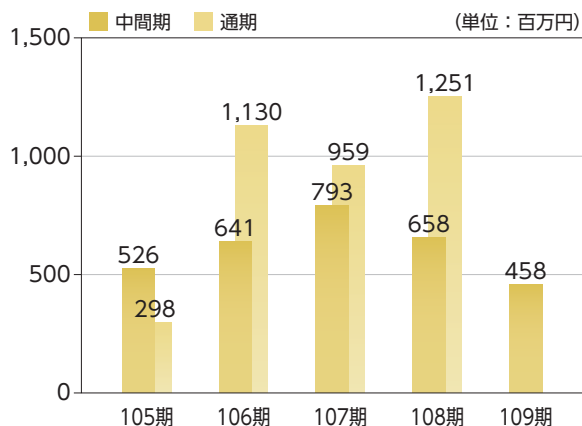
営業収入



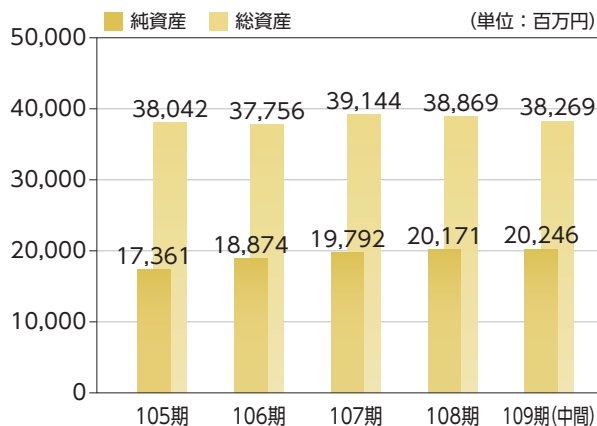
経常利益



親会社株主に帰属する中間(当期)純利益



純資産／総資産



※「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号平成30年2月16日）等を108期の期首から適用しており、107期以前の総資産については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

株式の状況 (2019年9月30日現在)

発行可能株式総数…………… 25,830,000株

発行済株式総数…………… 7,740,000株

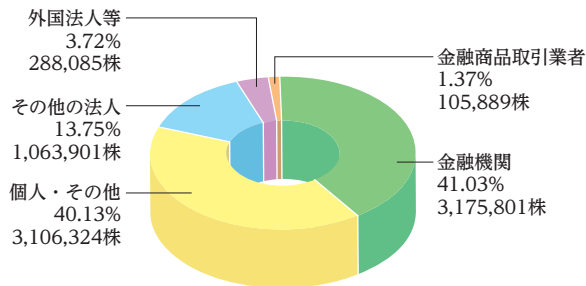
株主数…………… 5,967名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
第一生命保険株式会社	669千株	8.66%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	503	6.51
株式会社三菱UFJ銀行	342	4.44
株式会社みずほ銀行	342	4.44
朝日生命保険相互会社	266	3.45
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	246	3.19
東京海上日動火災保険株式会社	215	2.78
明治安田生命保険相互会社	207	2.69
太陽生命保険株式会社	200	2.59
山内正義	170	2.20

(注) 持株比率は自己株式 (19,322株) を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況 (2019年9月30日現在)



(注) 自己株式19,322株は「個人・その他」に含めております。

会社の概要 (2019年9月30日現在)

商号 東洋埠頭株式会社
 創業 1929年5月
 資本金 82億6,082万3,456円
 従業員数 297名 (当社グループ809名)

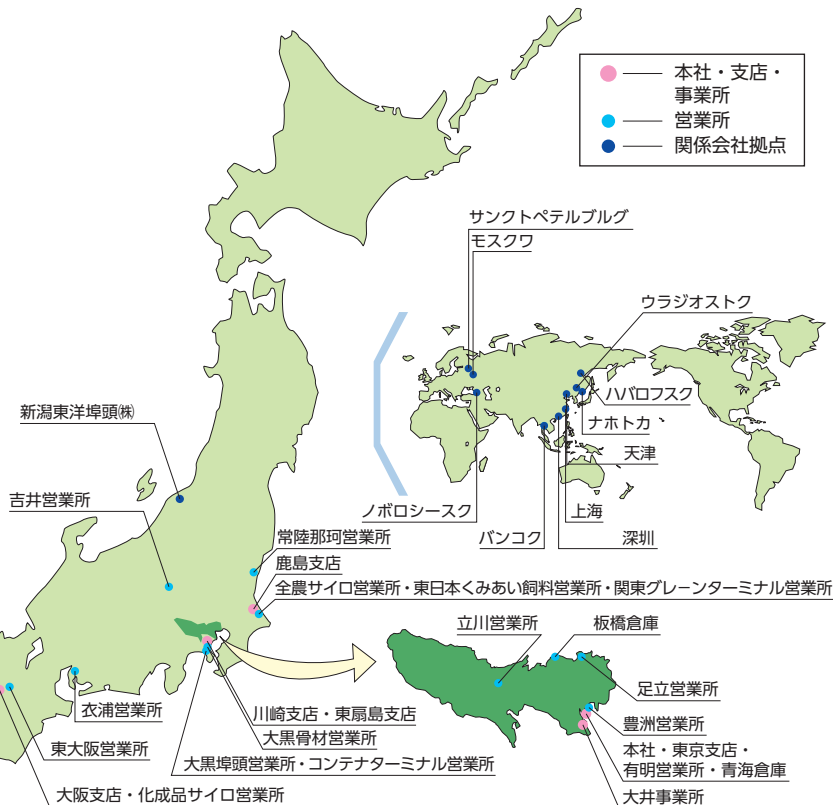
役員及び執行役員 (2019年9月30日現在)

代表取締役社長		原 匡 史
取締役役員 (経理部長)		萩 原 卓 郎
取締役役員 (川崎支店長兼 港運部長)		西 修 一
取締役役員 (大阪支店長)		山 口 哲 生
取締役役員 (東扇島支店長 倉庫・運輸統括 業務部長、 青果営業部、経営企画部、 国際営業部管掌)		鈴 木 康 司
取締役役員 (株式会社東光コンサルタンツ 代表取締役社長)		三 上 慎 治
取締役役員 (日本物産株式会社 代表取締役社長)		堀 尚 義
取締役		田 中 明 夫
監査役 (常勤)		高 沢 由 二
監査役 (株式会社ファルテック 監査役 (社外))		吉 野 保 則
監査役 (原合同法律事務所パートナー エニオンツール株式会社取締役 (社外))		山 本 博 毅
執行役員 (総務部長兼 情報システム部、業務監査部担当)		坂 本 啓 則
執行役員 (東京支店長)		大 野 武 一
執行役員 (志布志支店長)		地 曳 高 士
執行役員 (鹿島支店長)		原 田 弘 之
執行役員 (博多支店長)		渡 辺 忠 弘

東洋埠頭ネットワーク

本社及び事業所

- ◇ 本 社 東京都中央区晴海一丁目8番8号
〒104-0053 電話 (03) 5560-2701
- ◇ 東京支店 東京都江東区有明四丁目3番22号
〒135-0063 電話 (03) 6426-0371
(営業所) 有明、立川、足立、吉井(群馬)
板橋倉庫、青海倉庫
- ◇ 川崎支店 神奈川県川崎市川崎区扇町13番1号
〒210-0867
電話 埠頭部 (044) 333-3521
青果部 (044) 366-2121
(営業所) 豊洲(東京)、大黒骨材
- ◇ 東扇島支店 神奈川県川崎市川崎区東扇島27番地1
〒210-0869 電話 (044) 266-5516
(営業所) 大黒埠頭(横浜)、コンテナターミナル
- ◇ 大阪支店 大阪府大阪市此花区梅町二丁目4番72号
〒554-0032 電話 (06) 6466-1040
(営業所) 化成品サイロ、東大阪、衣浦(愛知)
- ◇ 博多支店 福岡県福岡市博多区沖浜町5番33号
〒812-0031 電話 (092) 281-3464
(営業所) 須崎、那の津
(物流センター) 香椎、久留米
- ◇ 鹿島支店 茨城県神栖市砂山2626番地3
〒314-0255 電話 (0479) 46-1521
(営業所) 全農サイロ、東日本くみあい飼料、
関東グレーンターミナル、常陸那珂
(物流センター) 波崎、神の池
- ◇ 志布志支店 鹿児島県志布志市志布志町志布志3267番地1
〒899-7103 電話 (099) 473-2310
(営業所) 新若浜、若浜、全農サイロ、鹿児島、宮崎
- ◇ 大井事業所 東京都大田区東海六丁目1番5号
〒143-0001 電話 (03) 3790-4001



子会社及び関連会社

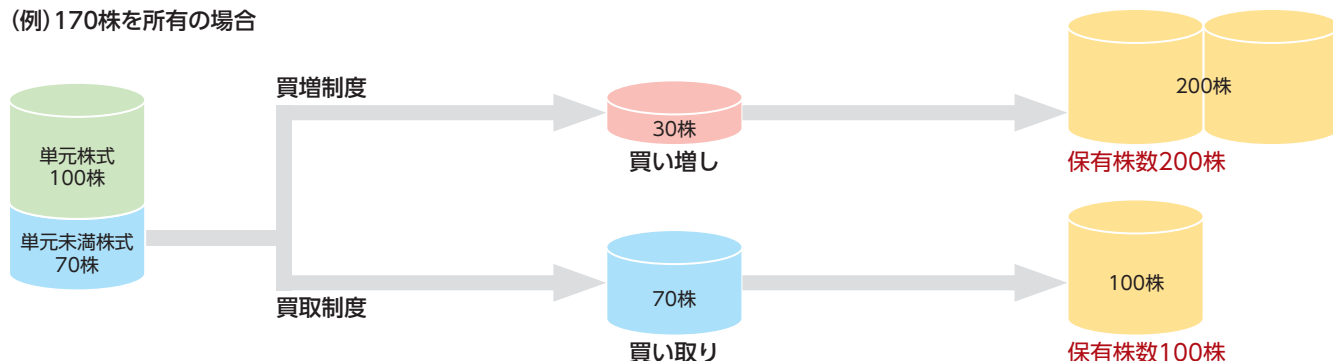
- 連結子会社 (株)東洋埠頭青果センター、(株)東洋トランス、東京東洋埠頭(株)、
鹿島東洋埠頭(株)、志布志東洋埠頭(株)、東永運輸(株)、
OOO東洋トランス(モスクワ)、OOOTB東洋トランス(モスクワ)
- 非連結子会社 東光ターミナル(株)、(株)ティーエフ大阪、板橋共同作業(株)、
シビル・ポートサービス(株)
- 関連会社 坂出東洋埠頭(株)、(株)オーエスティ物流、
新潟東洋埠頭(株)、上海青旅東洋物流有限公司(上海)、
スリタイ東洋ロジスティクス社(バンコク)

※1 OOO東洋トランス、OOOTB東洋トランスの2社は、(株)東洋トランス100%
出資の子会社です。
※2 太字は持分法適用会社です。

単元未満株式を所有されている株主様へのご案内

当社の株式は1単元が100株となっております。証券市場では1単元が取引単位となっており、100株未満の株式を売買することはできません。単元未満株式を所有されている株主様には単元未満株式の買増・買取制度がご利用いただけます。

(例) 170株を所有の場合



買増制度 株主様の所有されている単元未満株式と合計で1単元（100株）となる数の単元未満株式の買い増しを、当社にご請求いただく制度です。

買取制度 株主様の所有されている単元未満株式の買い取りを、当社にご請求いただく制度です。

お手続の詳細に関しましては、株主様の所有されている当社株式が、証券口座に記録されている場合はお取引のある証券会社に、特別口座に記録されている場合は、当社特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社へお問い合わせください。

株式に関する『マイナンバー制度』のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きが必要となります。
このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書

- * 配当金に関する支払調書
- * 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーの利用範囲には株式の税務関係手続きも含まれます。株主様はお取引の証券会社等へマイナンバーをお届出ください。

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

- 証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引の証券会社までお問い合わせください。
- 証券会社とのお取引がない株主様
下記フリーダイヤルまでお問い合わせください。
三菱UFJ信託銀行 証券代行部 0120-232-711 (通話料無料)

株式についてのご案内

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	3月31日
配当金受領株主確定日	3月31日
公告掲載URL	http://www.toyofuto.co.jp
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 及び電話連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
上場金融商品取引所 証券コード	東京証券取引所 (第一部) 9351

(ご注意)

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取扱いきませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

<お知らせ>

株式事務に関するお問い合わせ (三菱UFJ信託銀行 証券代行部)
お問い合わせ 0120-232-711 (通話料無料)
ホームページURL <https://www.tr.mufg.jp/daikou/>

ホームページのご案内

当社ホームページにおきまして、最新のIR情報や各支店・事業所及び関係会社の流通施設・業務内容など、詳細な会社情報をご案内しております。

<http://www.toyofuto.co.jp>



東洋埠頭株式会社

〒104-0053 東京都中央区晴海一丁目8番8号
(晴海トリトンスクエア)
TEL 03-5560-2701 (代)

